

KUMISETSU



部品リスト

全てのパーツが揃っているか、組み立て前にご確認ください。

No.	部品名	数量	No.	部品名	数量
①	本体	1	④	六角ボルト	4
②	角脚	4	⑤	ワッシャー	4
③	丸脚(120サイズ)	1	⑥	六角レンチ	1
	丸脚(150サイズ)	2			
	丸脚(180/200サイズ)	3			

※4cm脚の場合、③丸脚は使用しません。
※部品が足りない場合は、巻末に記載の連絡先までご連絡ください。

KUMISETSU



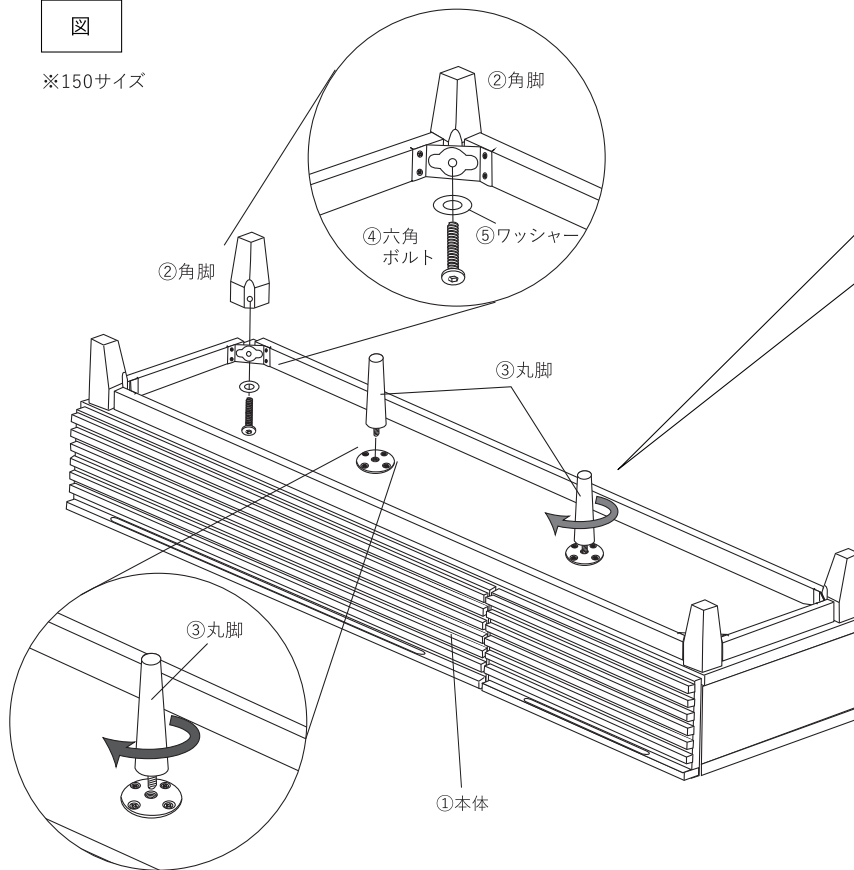
手順

後半に記載の「組み立てポイント」と「注意点」もご確認ください。

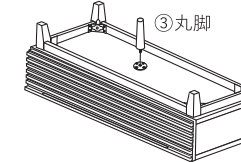
- ① ①本体を裏にゆっくりとひっくり返し、図の様に②角脚を④六角ボルトと⑤ワッシャーで取付け。⑥六角レンチを使用します。③丸脚は手で図の位置に回し入れて取り付けて下さい。
※③丸脚は、120サイズは1本、150サイズは2本、180/200サイズは3本取付けます。
- ② 脚取付け後、商品をゆっくりとひっくり返し完成です。



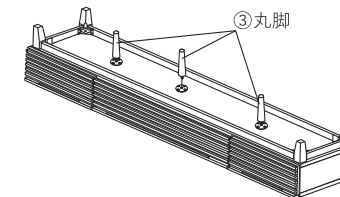
※150サイズ



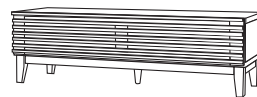
※120/180/200 ③丸脚の取付位置
120サイズ



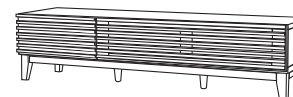
180/200サイズ



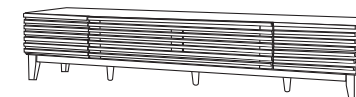
完成図



120サイズ



150サイズ



180/200サイズ

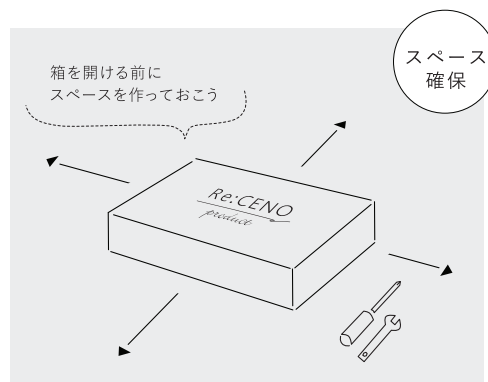


組み立てポイント

組み立ての時に大切なポイントをまとめました。

組み立ての作業スペースを確保

まずは作業スペースをしっかりと確保しましょう。組み立てるスペースはもちろんですが、組み立て前の部品の確認や、その後の部品をわかりやすく置いておくスペースも考えておきましょう。



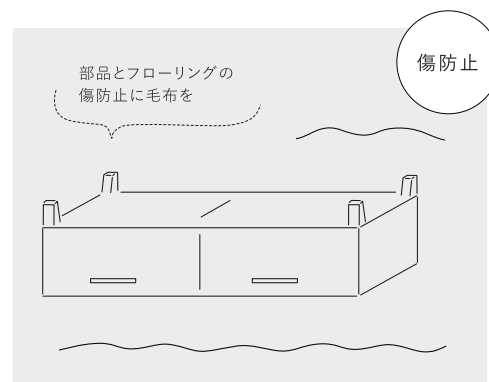
部品は揃ってますか？ 最初に確認を

組み立て前の必須ポイントが部品確認。数や部品は揃っているのか？ どの部品が何のための物なのか？ 始めに見ておくと作業もスムーズに。万が一部品が足りなかった場合も組み立て前に連絡ができます。



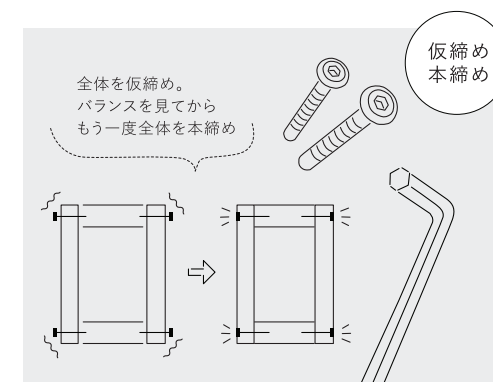
傷が付かないよう、床に毛布を

TVボードの組み立てをする際、床に直接部品を置くと、床と部品に摩擦が生じて、傷が付くことがあります。大きめの毛布などを用意して、その上で作業することをおすすめします。



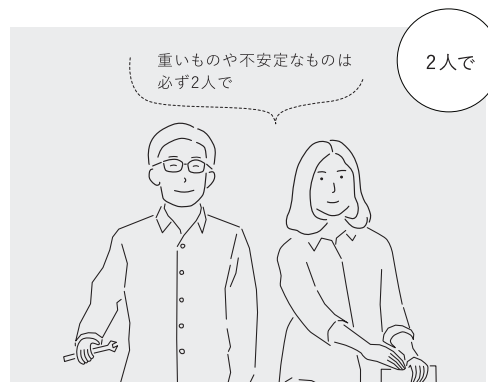
ねじ、ボルト類は仮締めから

組み立てを行うとき、最初から10割の力で締めると、微妙なズレが調節できずに最後に組みあがらないこともあります。始めは7-8割の力で仮締めを行い、全体の形ができてから本締めを行うようにしましょう。



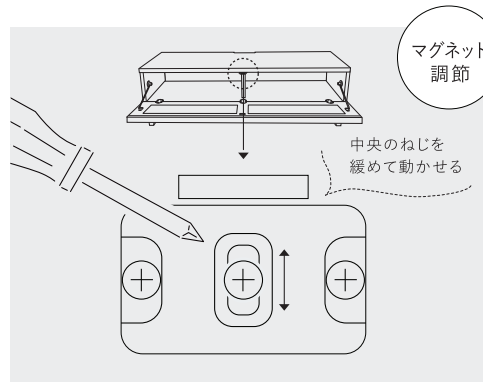
組み立ては必ず2人でいきましょう

重いものや大型のもの、組み立ての過程で不安定になるものなどは、1人で組み立てを行うと危険です。商品の破損や周辺の家具に傷が付いたりする可能性もあるので、必ず2人で協力しながら行ってください。



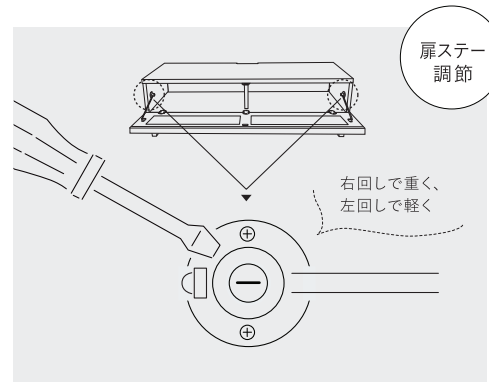
マグネットの位置調節を

扉の内側、中央上部にマグネットがビスで固定されています。プラスドライバーでビス(中央1ヶ所)を緩めると、マグネットを前後にスライドさせながら調節することができます。調節後、ビスを締め直して下さい。



扉の開閉の硬さ調節を

TVボードの内側、両側の壁に、扉の硬さを調節できる扉ステーがビスで固定されています。マイナスドライバーを使用して、右に回すと重くなり、左に回すと軽くなるので、好みの硬さに調節してください。





注意点

組み立て前に必ずご一読ください。

※脚を軸にして起こしますと、事故や破損の原因となる可能性がありますので、商品本体を持ち上げて起こすようにしてください。

※商品を起こす際は、重量がありますので十分に注意して起こしてください。

※過度の締めすぎは脚、フレーム、ナット等の破損、金具の変形の恐れがありますのでご注意ください。

※開梱した際、製造時に使用した塗料や接着剤の臭気が残っている場合があります。化学物質に敏感な方は、まれにアレルギー症状を起こす場合もございますので、開梱直後は部屋の換気を充分にしてください。

※商品の設置面を床面に完全に接着させ、水平で安定した場所に設置してください。

※屋内でご使用いただき、日光が直接当たらないようにしてください。変形・変色の原因になります。

※登ったり飛び降りたりすると、破損やケガの原因になりますので踏み台代わりにしないでください。

※ストーブなど火気の近くで使用しないでください。火災や変形、変色の原因になります。

※破損・劣化・変形した場合は、使用を中止してください。また、分解・改造をしないでください。

※天災等の不可抗力やお客様のお取り扱い上の不当な修理・改造による故障・破損等は保障いたしかねます。

※無理に引きずると、脚部の折れや不良につながる恐れがございます。

※メンテナンスのため、年に一回はねじ類の締め直しをおすすめします。

※表面が汚れた時は、水拭きで汚れをふき取ってください。その後乾いた布を使い乾拭きしてください。

※シンナーやベンジンなどの有機溶剤を含んだ布などを使用しないでください表面仕上げに変色や、変形、はがれが発生することがございます。

お疲れ様
でした



部品不足やご不明点があればお気軽にお問い合わせください。

表示者：Re:CENO 〒604-8226 京都府京都市中京区西錦小路町249

E-Mail：info@receno.com TEL：075-253-1790

[商品ページ]

使い方や合わせ方の
参考に



[よくあるご質問]

よくあるご質問から
簡単解決

